

藤島民報

2017年 5月14日

第1099号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉦一（宝徳）
TEL:0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい
（月177円程度）
5月 23人 13,301円
4月 51人 50,818円



2017 5/13 (SAT) - 14 (SUN) 9:00 - 17:00
鶴岡市藤島体育館
花の見どころ情報と地域の観光情報はふじしま観光協会HPをチェック！



主催/ふじの花まつり実行委員会 お問合せ/0235-64-2229 (ふじしま観光協会内)
共催/ふじしま観光協会・鶴岡市・庄内たがわ農業協同組合・出羽商工会藤島支部・日本ふじの里づくり推進委員会・藤島芸術文化協会・藤島農工協同組合

期日：平成29年5月13日(土)～5月14日(日)

会場：藤島体育館周辺

盆栽展	5月13日(土)～14日(日)9:00～17:00 藤島体育館屋内運動場
ミニコンサート	5月13日(土)11:00～14:30
呈茶	5月14日(日)10:00～15:00
俳句大会	5月13日(土)～14日(日)9:00～17:00
むかし話語り	5月14日(日)11:00～14:30
ふじの里企画展示	5月13日(土)～14日(日)9:00～17:00
ふじの花芸術文化展	5月13日(土)～14日(日)9:00～17:00
働く車展示試乗	5月14日(日)10:00～15:00
藤見の宴	5月13日(土)18:00～20:00 前売り券2,500円
物産販売・出店市場	5月13日(土)～14日(日)10:00～16:00
グラウンドゴルフ大会	5月13日(土)8:00～13:00
スイーツウォーキング	5月13日(土)、14日(日)10:00～16:00 参加料500円(事前申し込み)
ふじの花まつりウォーク	5月14日(日)9:00～13:00 0定員100名、 参加料900円(事前申し込み)

◆お問合せ先
ふじの花まつり実行委員会
〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字笹花33-1
(ふじしま観光協会内) TEL:0235-64-2229
または鶴岡市藤島庁舎産業課まで 0235-64-2111(内線144)



春季訓練(4月23日・藤島方面隊)

平成29年度 市消防団藤島方面隊幹部名

方面隊長	成澤正喜	
副方面隊長	小野寺寛	
第1分団	分団長	阿部知弥
	副分団長	阿部雅弘
	部長	山口 翔
第2分団	分団長	小林丈夫
	副分団長	高橋智也
	部長	渡部寛規
第3分団	分団長	山口重晴
	副分団長	成澤 司
	部長	池田正人
第4分団	分団長	石橋正幸
	副分団長	池田修一
	部長	日向 猛
第5分団	分団長	成澤 真
	副分団長	成澤正人
	部長	斎藤 聡

第3分団	分団長	叶野 哲
	副分団長	石向弘樹
	部長	秋庭紀幸
第4分団	分団長	半澤静夫
	副分団長	佐藤 亮
	部長	上林行通
第5分団	分団長	斎藤耕平
	副分団長	小鷹武仁
	部長	斎藤高史
第6分団	分団長	田村正芳
	副分団長	太田和也
	部長	渋谷 泉
第7分団	分団長	阿部貴志
	副分団長	成澤 真
	部長	成澤正人
第8分団	分団長	斎藤 聡
	副分団長	須貝高貴
	部長	小野寺祥太

庄内地方の凧文化 ⑩

戦後の県内凧事情(庄内三)

鈴木隆(小中島)
凧28点を寄贈した。

この凧シリーズを書くに当たっては、若い時分から書き留めた日記や凧関連の切り抜き、それに、これまでの記憶を辿りながら纏めたもので、庄内には他にも素晴らしい凧絵を描く人、凧を自在に操る名人がいるに違いないが、私の乏しい知見では紹介できなかつた。ここで、私の知りえる範囲で紹介して見よう。



本間源吾氏(三川町東沼・明39生・平10没)
50歳前から意欲的に凧作りに挑戦。自己の作る凧を「庄内凧」と命名した。

加藤重治郎氏(酒田市広野・大11生・平27没)
生前、酒田凧保存会会員。酒田凧の復元、継承にと凧作りに専念。酒田夢の倶楽部「匠の技」に酒田凧を展示、販売し普及に努めた。



佐藤菊治氏(酒田錦町)
凧揚げ名人。定年後東京から郷里にUターンした。凧に尾を付けないで自由自在に操る妙技の持ち主である。

庄内凧は強風にも絶える強固な骨組と尾を付けてバランスをとるのが特徴。絵柄は武者絵が主で、筆使いと色彩が独特である。長年、東郷小学校の凧作りを指導した。

阿部勇氏(鶴岡市七窪・大13生・平21没)
若い時から凧に憧れを抱き、本格的に凧絵を学びたいと武者絵の通信教育を受け、嵐翠の雅号を持つ。

太田辰吉氏(鶴岡市小中島・昭2生・平7没)
卓越した凧揚げ技術を持つ。人を乗せた凧を大凧に引かせたり、正月には村中に聞こえる凧の甲高い唸る音がした。如何に高い音を出すか、唸りに柿渋を塗ったり、酒に浸すなど腐心していた。

致道博物館で3回の個展を開催し、平成15年頃、同博物館に自作



共謀罪

何の事はない、昭和初期に猛威を振るった「治安維持法」の復活である。

3年後の東京オリンピックを控えてこの法律がどうしても必要と安倍首相は強調するが、前回（昭和39年）のオリンピックと比べて日本の治安状況は著しく悪化しているのではよ

うか。答えはNOです。保守系の政治家やそれに追随する高級官僚が、自分等の存在感を誇示するため、強権的な法律を乱造したい欲望をあからさまにして

いると思えません。昨年2016年2月14日の民報藤島2面に、私の拙文「昭和も遠く④」に近縁の阿部正雄が特高に掴まった時のいきさつを記述しまし

た。この時だけに、要点を再録します。酒田市片町（当時は松嶺町）に大正4年生まれ。旧制鶴中を経て東京外語スペイン語科に入学。卒業後、南千

住の電気会社に就職。職場の昼休みに、仲間

達に「現下の戦争は大本営発表や新聞報道とは違う」批判的意見を言ったり、気の合う友人と同人誌を発行したりしていた。

昭和18年8月の或る朝早く3人の特高がアパートに踏み込んで来た。いきなり拘置所へ収容され、間もなく亀有警察署へ身柄を移された。

何回にもわたって「共謀の仲間は居ないか」と質問攻め。「わからない」と同じ答えを繰り返すと、拷問専門の体格のいい男が自分を正座させ、革の靴のまま股に上って思いっきり踏み付けた。

あまりの苦痛に失神すると特高2人に担ぎ上げられ、「今日はこれまでだ」と雑居にどしんと放り込まれた。昭和20年5月に豊多摩刑務所へ。東京大空



阿部正雄

襲があり、獄窓に舞い散る火の粉が飛び込んで来た。

翌6月第3回公判で懲役3年の判決。直後秋田刑務所に移された。同年8月15日の敗戦により10月8日釈放。10月15日治安維持法廃止。

この法律で約7万人が検挙され約6千人を起訴している。拷問、虐待、病気などで1600人以上が死亡。政府は法律を成立させるだけで後の運用は

地方末端の各警察署に丸投げし、その組織や個人は職務に忠実か或いは功名心にはやっつか、世間の噂話にも聞き耳を立て、無実の人たちをしょっぱく危険がある。

70数年前の暗黒社会の再現は真つ平ごめんです。

許せない安倍首相「壊憲暴言」
こともあろうくに憲法記念日に
―あらためて憲法を学ぶ― 青山崇

政治を憲法に近づけよう
施行70年 共産党が街頭演説

しんぶん赤旗2017年5月4日付

首相は3日憲法記念日に改憲集会にメッセージを送り、「2020年を新しい憲法施行の年に」とし、さらに改憲項目として具体的に9条をあげ「1項（戦争放棄）2項（戦力不保持・交戦権否定）を残して自衛隊を書き込む」とし、あたかも9条を尊重しているかのように見せる詐欺的な

手法です。

東京オリンピック開催の年に合わせいることが見え見えます。「せめてオリンピックまで生きよう」という高齢者がいるように、国民のなかにオリンピックを一つの節目にしようという感情があります。それをうまく利用しようとしているのです。

しかも、オリンピックの年に「施行」と言うのですから、国民に是非を問う国民投票は、来年か再来年、オリン



行って来いよー

安主を保障すると言う戦争法の審議で、心配されていた「戦争の危機」が今、現実になつてきた。首相や防衛大臣は、嬉々として戦争法に規定する命令を発し、アメリカとの行動を誇っています。何か起きれば一緒に即戦争ですよ。

▲航空母艦がない日本に護衛艦は必要でなかったんだが、日本に護衛艦はあったんだ。それはこの日の為だったんだぜ。アメリカの空母に寄り添って護衛と称する行為を訓練として行ったようです。訓練の内容は教えられないとの報道だ。後は、何でもヒツツ。

▲アメリカの空母が日本海に現れたのは、北朝鮮が国連決議を聞かないので力で抑え込もうとするもの。これは総ての作戦はテーブルの上にあると言いな

ピック熱をマスコミなどがあおる時期です。「新しい日本でオリンピックをー」こんなキヤンペーンも起こすかもしれません。また、国民の関心をオリンピックに向かわせ、憲法改正問題に無関心になることも計算しているのかもしれない。

「変えるべきは憲法ではなく、憲法を蔑（ないがし）ろにした政治」（志位共産党委員長）の声を広めましょう。

らの行動。だから「一触即発」の状態なのだ。▲そんなオドシに「ビビッテいられるかと北朝鮮は、あつちに届かなくとも前進基地がある日本には届くぜ、と言っている。当然始まれば日本の空は、北朝鮮が言うように核物質で被われるでしょうヨ。

▲アメリカの基地は、今・日本の危地になっている。しかも危地は日本全土にあるんだ。安保条約はアメリカが日本を守るのだと言うが、核の傘を期待しても、何かがあれば最初の餌食じゃないですか。

▲政府は、情報は携帯電話や一斉放送でいち早く流すからと言っているがサ、逃げる所はありません・ですよ。

▲こんなことにならないようにするのが外交でシヨ。トランプの先立ちで、ロシヤだけでなく、近いんだからサ、行って来いよーだぜ。

（石川）